



2016年3月期第1四半期決算説明用資料



2016年3月期 第1四半期決算概要

(2015年4月1日~6月30日)

2016年3月期第1四半期実績ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	2015年3月期 第1四半期		2016年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	11,029	100%	11,156	100%	127	1.2%
営業利益	613	5.6%	806	7.2%	193	31.5%
経常利益	685	6.2%	937	8.4%	252	36.7%
四半期純利益	400	3.6%	564	5.1%	164	40.9%
設備投資	533	—	344	—	△ 189	△ 35.5%
減価償却費	234	—	296	—	62	26.5%
1株当り四半期純利益	18.62円	—	26.40円	—	7.78円	41.8%
R O E	—	年換算	—	年換算	—	—
1株当り中間配当金	—	—	—	—	—	—

製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

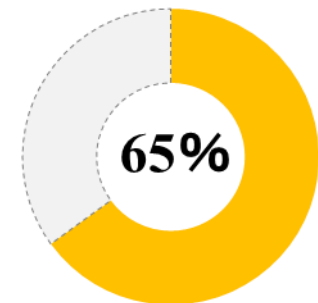
		2015年3月期 第1四半期		2016年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,029	100%	11,156	100%	127	1.2%
製品別	発電機	8,174	74.1%	8,305	74.4%	131	1.6%
	溶接機	1,463	13.3%	1,205	10.8%	△ 258	△ 17.6%
	コンプレッサ	188	1.7%	291	2.6%	103	54.8%
	その他	1,203	10.9%	1,354	12.1%	151	12.6%

エンジン発電機（連結）

（単位：百万円）

	2015年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
発電機	8,174	8,305	1.6%

- ・ 国内は、可搬式発電機及び非常用発電機が堅調。
- ・ 海外は、アジア市場及び中近東市場が堅調。



可搬式エンジン発電機の国内シェア
※当社調べによる



可搬式発電機



防災用発電機

1kVAから1100kVA までのエンジン発電機を製造

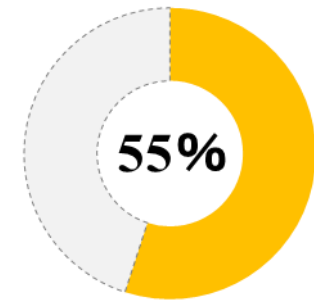
- 可搬式発電機
建設工事、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置型）
防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車など

エンジン溶接機（連結）

(単位：百万円)

	2015年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
溶接機	1,463	1,205	△ 17.6%

- ・ 国内は、前期並み。
- ・ 海外は、欧州向けが減少。



エンジン溶接機の国内シェア

※当社調べによる



エンジン溶接機

屋外作業の溶接機として当社が日本で初めて開発
軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aエンジン溶接機、
およびTIG溶接機、CO2溶接機など

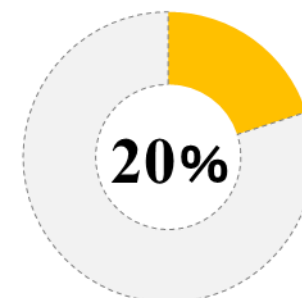
- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接

コンプレッサ（連結）

（単位：百万円）

	2015年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	188	291	54.8%

- ・ 国内外で、それぞれ若干増加。



エンジンコンプレッサの国内シェア

※当社調べによる



エンジンコンプレッサ



モータコンプレッサ

吐出空気量1.6 m^3/min から42.4 m^3/min まで製造

- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など

その他（連結）

（単位：百万円）

	2015年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
その他	1,203	1,354	12.6%

- ・ 高所作業車や部品などの出荷が増加。

その他の売上

- 高所作業車
- 高圧水洗浄機
- 部品売上
- 中古機や仕入商品売上
- 修理売上など



高所作業車

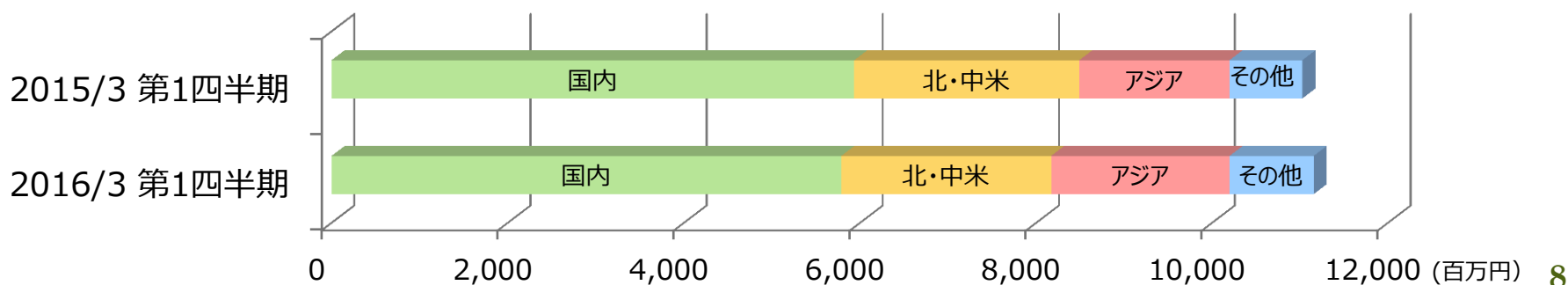


高圧水洗浄機

地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2015年3月期 第1四半期		2016年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,029	100%	11,156	100%	127	1.2%
国内売上高		5,935	53.8%	5,788	51.9%	△ 147	△ 2.5%
海外売上高		5,094	46.2%	5,368	48.1%	274	5.4%
地域別	北・中米	2,556	23.2%	2,383	21.4%	△ 173	△ 6.8%
	アジア	1,708	15.5%	2,029	18.2%	321	18.8%
	その他	829	7.5%	955	8.6%	126	15.2%



営業利益増減の要因分析（連結）

営業利益増加

- 米国市場の利益率改善などが寄与。

（単位：百万円）

	2015年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
営業利益	613	806	193
営業利益率	5.6%	7.2%	1.6ポイント

	2015年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	22.7%	25.5%	2.8ポイント
売上高販管費比率	17.1%	18.3%	1.2ポイント
売上高営業利益率	5.6%	7.2%	1.6ポイント

売上総利益率は、国内は若干の改善、海外は米国で比較的収益性が高い製品の出荷増や円安効果などで改善。

売上高販管費率は、減価償却費、人件費、研究開発費などの増加で上昇。

2016年3月期通期の見通し

10

2016年3月期予想～連結損益の見通し

ポイント

- 売上高は、550億円を予想。
- 為替レートは110円/ドルを想定。

(単位：百万円)

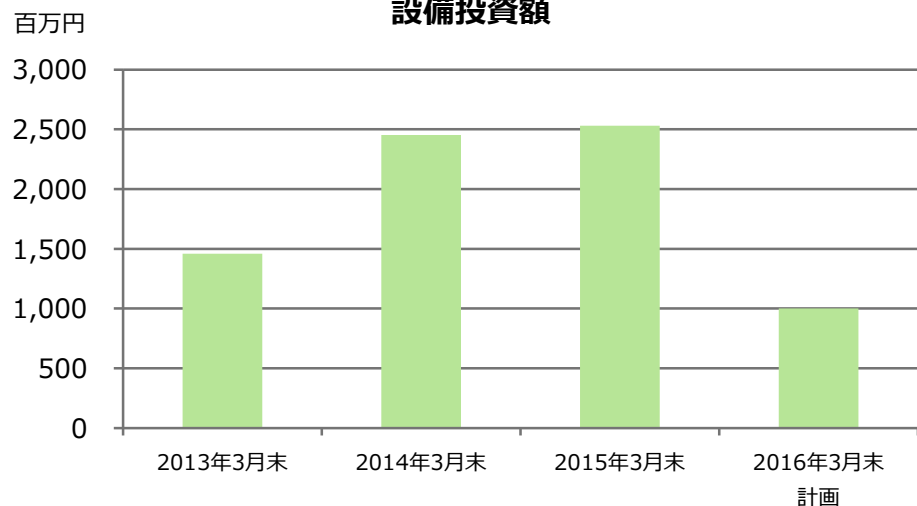
	2015年3月期		2016年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	52,267	100%	55,000	100%	2,733	5.2%
営業利益	5,348	10.2%	5,500	10.0%	152	2.8%
経常利益	5,757	11.0%	5,800	10.5%	43	0.7%
当期純利益	3,857	7.4%	3,600	6.5%	△257	△6.7%
設備投資	2,531	—	1,000	—	△1,531	△60.5%
減価償却費	999	—	1,380	—	381	38.1%
1株当り当期純利益	179.4円	—	168.5円	—	△10.9円	—
R O E	8.6%	—	7.3%	—	—	—
1株当り配当金	28.0円	—	28.0円	—	—	—

設備投資額の推移（連結）

（単位：百万円）

	2013年3月末	2014年3月末	2015年3月末	2016年3月末 計画
設備費	1,457	2,453	2,531	1,000
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> 開発研修センター 814 福井機械等 150 アメリカ工場 237 ベトナム工場 127 	<ul style="list-style-type: none"> 福井機械等 480 西日本発電機 270 ベトナム工場 440 シンガポール 1,100 	<ul style="list-style-type: none"> 福井機械等 440 西日本発電機 160 アメリカ工場 50 ベトナム工場 1,630 シンガポール 180 	<ul style="list-style-type: none"> 福井機械等 500 滋賀機械等 200 西日本発電機 100 その他 200

設備投資額



デンヨーベトナム

製品別売上高の見通し（連結）

概況

- 発電機は、2,021百万円（5.0%）の増加。
- 溶接機は、144百万円（2.6%）の増加。
- コンプレッサは、274百万円（24.3%）の増加。

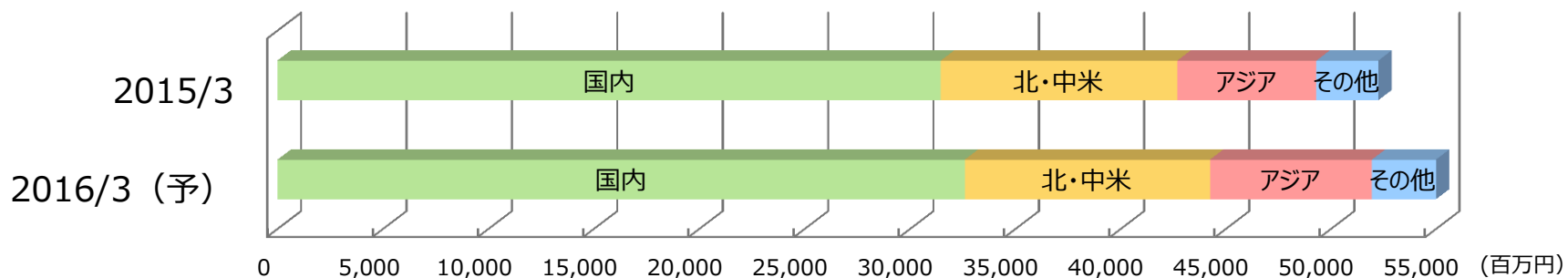
（単位：百万円）

		2015年3月期		2016年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		52,267	100%	55,000	100%	2,733	5.2%
製品別	発電機	40,079	76.7%	42,100	76.5%	2,021	5.0%
	溶接機	5,556	10.6%	5,700	10.4%	144	2.6%
	コンプレッサ	1,126	2.2%	1,400	2.5%	274	24.3%
	その他	5,504	10.5%	5,800	10.5%	296	5.4%

地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2015年3月期		2016年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		52,267	100%	55,000	100%	2,733	5.2%
国内売上高		31,468	60.2%	32,600	59.3%	1,132	3.6%
海外売上高		20,799	39.8%	22,400	40.7%	1,601	7.7%
地域別	北・中米	11,234	21.5%	11,650	21.2%	416	3.7%
	アジア	6,619	12.7%	7,700	14.0%	1,081	16.3%
	その他	2,945	5.6%	3,050	5.5%	105	3.6%



営業利益予想の内容（連結）

営業利益増

- 営業利益率は若干低下、営業利益は152百万円の増加と予想。

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期(予)	前期比
営業利益	5,348	5,500	152
営業利益率	10.2%	10.0%	△0.2ポイント

	2015年3月期	2016年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	25.1%	25.5%	0.4ポイント
売上高販管費比率	14.9%	15.5%	0.6ポイント
売上高営業利益率	10.2%	10.0%	△0.2ポイント

売上総利益率は国内の高収益品の出荷増により改善を見込む。
売上高販管費比率は、減価償却費、人件費等の増加を見込む。

見通しに関する注意事項

この資料には、2015年8月6日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。
今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画室 トザワ 兎沢・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185